2026年度まちづくりネットモニター第９回調査結果【概要】 「市政広報について」

2026/10/22 政策開発部 広聴広報課

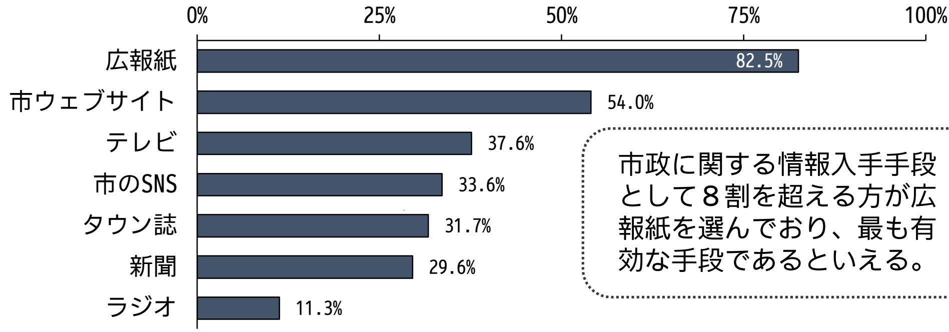
本市では、市政情報を正確かつ迅速に皆さまにお届けするため、広報紙をはじめ、ウェブサイトやSNS、その他のメディアを活用し、情報発信をしています。

広報手段の有効性の確認や配送手段、今後の取り組みについて、皆さまのご意見を活用させていただくため、アンケートを実施しましたので、その結果の概要についてお知らせします。

調査概要

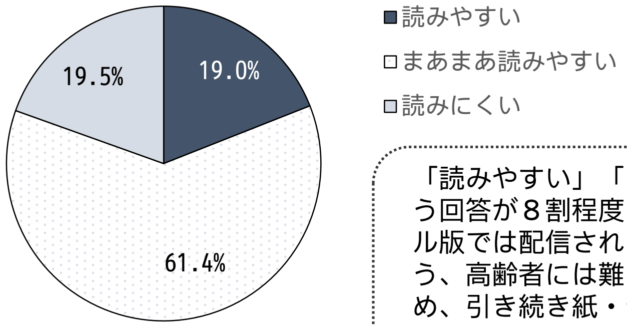
○ 調査期間	2026年９月18日(金)～９月27日(日)（10日間）
○ モニター数	508名 （男性 225名 女性 283名）
○ 回答者数	389名 （男性 170名 女性 219名）
○ 回答率	76.6%

市政に関する情報はどのように入手していますか？（上位７項目抜粋）



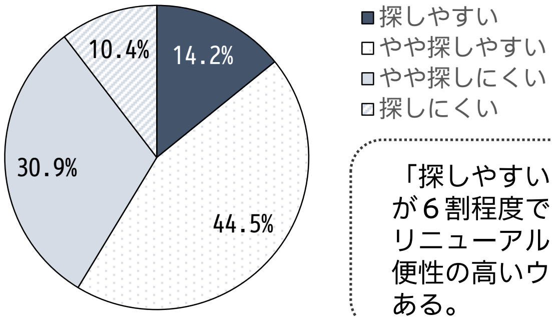
市政に関する情報入手手段として８割を超える方が広報紙を選んでおり、最も有効な手段であるといえる。

「広報こおりやま」デジタル版の読みやすさについて、どう感じますか？



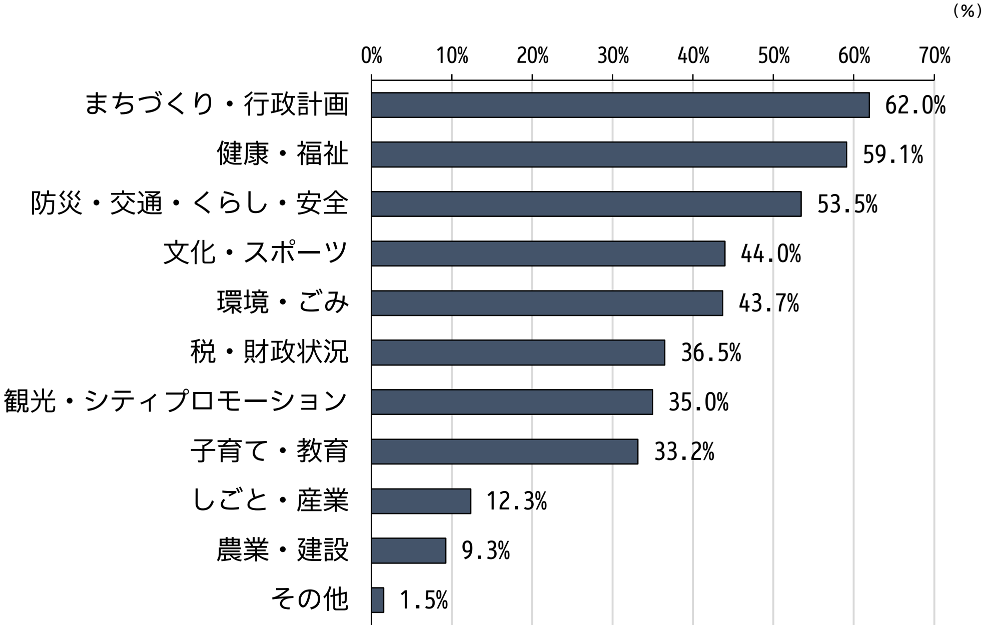
「読みやすい」「まあまあ読みやすい」という回答が８割程度であった。一方で、デジタル版では配信されたことに気づかないと思う、高齢者には難しいなどの意見もあったため、引き続き紙・デジタルの両方で情報を届けていく必要がある。

市ウェブサイトは知りたい情報を探しやすいですか？



「探しやすい」「やや探しやすい」という回答が６割程度であった。来年度の市ウェブサイトリニューアルにおいては、より探しやすく、利便性の高いウェブサイトを構築していく必要がある。

広報全般でより詳しく知りたい内容は何ですか？



より詳しく知りたい内容は、「まちづくり・行政計画」「健康・福祉」「防災・交通・くらし・安全」の順に多い結果となった。今後も市民のニーズを把握しながら、内容とターゲットに合わせた効果的な広報に取り組んでいく。